



2026年
3月号

明石市議会 自由民主党明石

明石の成長と発展。私たちが前へ進めます！

海とまちをつなぐ未来投資 東外港を核に「し字のまちづくり」を推進

本市が将来にわたり「強く豊かな都市」として発展していくためには、単なる消費型政策ではなく、都市の成長軸を明確にした未来投資が必要です。高市内閣が掲げる地域未来戦略においても、地方が自ら成長戦略を描き、交流人口や産業を生み出す都市づくりが求められています。

私たち自由民主党明石は、東外港を中心に、東は大蔵海岸、北へは中心市街地・明石駅・明石公園へと広がる「し字のまちづくり」を、本市の成長戦略の中核に位置付けるべきと提案しています。

瀬戸内海の景観と交流機能を有する海の観光拠点・大蔵海岸。駅徒歩圏に広がる緑と歴史を併せ持つ「駅近な森」明石公園。そして広域交通の要衝である明石駅と周辺商業地。海・森・歴史・交通がコンパクトに集積するこのし字エリアは、明石最大のポテンシャルエリアです。

その扇の要に位置するのが東外港です。県管理の港湾用地であるため、市単独では前進できませんが、県との連携を強化し、庁舎跡地を含めた一体的なまちづくりを進めることが重要です。

年間来訪者1,000万人規模、観光消費額200億円規模といった明確な目

標を掲げ、東外港を明石の未来を牽引する成長エンジンへ。自由民主党明石は、海とまちを結ぶ「し字のまちづくり」を通じて、地域経済の活性化と持続的な都市発展を実現してまいります。



国の交付金 26億円 明石の暮らしを支える政策を実現

あかしタコ Pay50・3,000円分ギフトカード配布・給食費無償化前倒し・漁業支援

明石市における主な物価高騰対策

○ 市民生活を守る

- ① 市民生活応援事業（プリペイド式ギフトカード配布 3,000円/人） 9.4億円
- ② 水道の基本料金の無償化（4か月約4,000円分） 5.7億円
- ③ 小学校給食無償化の先行実施（2・3月）/学校給食費の完全無償化 2.7億円
- ④ 高齢者のインフルエンザ予防接種の無償化 1億円
- ⑤ プレミアム付商品券事業（あかしタコPay50）プレミアム率50% 4.7億円
※ 利用期間：令和8年4月1日（水）～令和8年6月30日（火）※
- ⑥ 高校進学のための給付型奨学金の実施（定員200名） 1.2億円

○ 事業者の地域経済活動を支える

- ① 社会福祉施設への物価高騰補助 1.5億円
- ② 暫定税率廃止に伴う漁業用燃油価格の変動対策 0.5億円



国の物価高対策として創設された「重点支援地方交付金」により、明石市では約26億円規模の市民支援が実施されています。自由民主党明石は、物価高から市民生活を守るため、この交付金を最大限活用するよう議会で提案してきました。その結果、「小学校給食費無償化の前倒し」「ひとり親世帯への給付金」「プレミアム率50%のデジタル商品券（あかしタコ Pay50）」などの施策が実現しました。子育て世帯の負担軽減と地域経済の活性化を同時に進める取り組みです。今後も残る交付金の活用について、高齢者支援や漁業支援など明石の実情に合った施策を提案し、市民の暮らしを守る政策を実現してまいります。



市民の皆さまは
どう考えますか？

私たちは文化を守る！ 9億円で壊すだけ or 7億円で文化拠点創造

旧図書館跡地

現在、明石市議会では令和8年度予算を審議しています。（令和8年3月18日現在）

その中で、明石公園内の旧市立図書館跡地の整備事業について大きな議論が起きています。この建物は図書館移転後、耐震上の課題もあり、利用しない場合は解体して兵庫県へ返還する必要があります。単純に解体する場合でも、市負担は約9億円となります。

- そこで、県・市・議会が議論を重ね、解体とあわせて
- ・ 駅前の回遊性を高める歩道整備
- ・ 音楽関連に特化した文化交流施設整備



を行う計画が決定されました。（令和7年度設計予算 可決）

国の補助制度を活用することで、施設整備まで行っても市負担は約7億円に抑えられる見込みでした。

しかし3月13日の総務常任委員会では、この事業は否決という判断となりました。

さまざまな意見がある重要なテーマですが、これまでの経緯や財政効果、市民の皆さまから寄せられている文化活動拠点への期待なども踏まえ、この事業を進めるべきであります。

今後の議会審議の中で、引き続き議論してまいります。

政策協議・予算要望の成果

自由民主党明石は、政策の要望について、実際に予算がつき、事業として実現することにこだわっています。

市が3月議会で発表した「新年度の主な取組」を確認したところ、私たちが求めてきた内容が、少なくとも39項目(9分野)にわたって反映されていました。一部反映も含めると、さらに多くなります。

具体的には、西明石の活性化や東外港のにぎわいづくり、スマートICの整備、避難所の改善や個別避難計画の策定といった防災対策、学校体育館への空調設備の設置、不登校支援のための校内フリースペースの設置、学校給食や放課後児童クラブの充実、PFAS(有害物質)への対応と上下水道の改善、消防体制の強化など、市民の暮らしに直結するテーマが幅広く具体化しています。

皆さまから期待されているのは、提案や要望にとどまらず、それを実際

の形にして届けることだと思っています。私たちはこれからも、成果が見える政治を積み重ねてまいります。



JR西明石駅南口改札と駅前広場が完成します



2026年6月26日、JR西明石駅に新たな駅改札口を含む駅ビル、駅前広場、駐輪場の完成に伴い、記念式典が開催される予定となっています。

この事業は、明石市とJR西日本が、「まちづくり連携協定」による西明石南地区の再整備事業の一環として、西明石駅南口改札、駅ビル、駅前広場、駐輪場の整備を進めていたものです。

この後には、2027年夏に「サンライフ明石」の機能を維持したまま移転新築される「西明石地域交流センター icotto(いこっと)」と、JR西日本施行によるマンション、駅へのアクセス道路(幅員は歩道を含む16m)が整備される計画になっています。

私たち自由民主党明石としても、「市民の生命と財産、そして生活を守る」ために、兼ねてから国への予算要望やJR西日本との協議に参画したものが、実を結びつつあるものと確信しています。

私たち自由民主党明石は、これからも市民の皆さまの声を聴きながら、生活環境整備や、まちの利便性向上の実現に向けて積極的に進めてまいります。

自由民主党明石 メッセージ

明石市議会 自由民主党明石 幹事長 千住 啓介

明石市民のために 実行して、実行して、実行してまいります!

私たちは、一時的な支援にとどまりません。生活を守りながら、未来への投資を止めない。国と地方のネットワークを活かし、責任ある政策を実行します。明石は、もっと強くなれる。自由民主党明石は、その先頭に立ちます。



5期目
千住 啓介
(事務所) 二見町福里
Tel: (事務所) 078-915-0137
Mail: sen1010@camel.plala.or.jp
【所属委員会】
総務常任委員会

2期目
井藤 圭順
太寺 2丁目
Tel: (事務所) 078-911-4087
【所属委員会】
建設企業常任委員会

1期目
出雲 有希子
(事務所) 大道町 2丁目
Tel: (事務所) 080-9333-7331
【所属委員会】文教厚生委員会 副委員長
議会運営委員会

2期目
石井 宏法
林 3丁目
Tel: 078-922-1181
【所属委員会】
文教厚生常任委員会

明石市議会 自由民主党明石

私たち明石市議会 自由民主党明石は8名の議員で構成。明石市議会の重責を担う会派としての責任と覚悟を持って市民の皆さまの代表者として頑張っています。

2期目
灰野 修平
大久保町駅前 1丁目
Tel: (事務所) 078-936-0055
Mail: haino0055@gmail.com
【所属委員会】
総務常任委員会 委員長

4期目
榎本 和夫
大久保町高丘 6丁目
Tel: (事務所) 080-4007-4148
【所属委員会】
建設企業常任委員会

5期目
三好 宏
西明石南町 2丁目
Tel: (事務所) 078-922-0201
Mail: ganbare@miyohiro.net
【所属委員会】
生活文化常任委員会
議会運営委員会 副委員長

5期目
辰巳 浩司
東仲ノ町
Tel: 078-911-4834
【所属委員会】総務常任委員会

ご意見・お問い合わせ

明石市議会 自由民主党明石

FAX 078-918-0466 MAIL contact@jimin-akashi.jp HP https://jimin-akashi.jp

〒673-8686 明石市中崎 1丁目 5番 1号

※いただきましたご意見は議会活動の参考にさせていただきます。※この広報紙は政務活動費で発行しています。